

心れあい通信

217号

発行日
2021.10.4

新たに町の診療所として

令和3年7月新たな院長のもとに矢野医院が船出しました。開業医として36年間走り続けてきた私にとって大きな人生の節目でもありました。これまで私と共に歩んできた多くのスタッフにはただ感謝しかありません。

地域の人々に愛され、必要とされる診療所をめざして、日々精進して欲しいと願っております。その基本は個々の疾病を重視するのみならず、患者の心身や家族そして生活環境に気を配る全人的医療に努めることです。専門分野の医療にこだわることなく、住民の声に傾聴し、可能な限り相談・悩みに対応していくことが大切です。その上で要望に応じて専門医に紹介していくことだと思います。また地域包括ケアの中、医療と介護をとり入れたケアミックスとして対応していくことがなによりも重要であり、病・診連携や介護サービスでの他職種間連携が診療所として大きな役割であると確信しています。

小さな診療所ですが、他のクリニックと対比して、福祉（介護）、リハビリに対応出来る人材があり、地域の人々の求めに応じることが出来ると自負しています。

これまで私と共に培ってきた診療所の風土から、良いものをこれからも継承して欲しいと願っています。新しい酒には新しい器が必要ですが、すべてを破壊した上での建設ではなく、強固な土台の上にスタッフと共に新たな診療所を打ち立てていって下さい。

さて私のこれからの役割は、新しい院長の下での新しい診療所作りを優しく見守っていくことであり、医師として体力の続く限り、私の能力の範囲内で医療・介護への支援・協力をしていくことだと思います。日々外来診療にて患者さんとの診察は楽しく、私を勇気づけるものです。多くの患者さんから生きる力を戴いております。わが息子・院長に地域の人々と共にある診療所でありますように、またスタッフを信頼し、常に声をかけ、喜びを分かち合える仲間として歩んで欲しいと願います。



人間愛

医療法人社団
矢野神経内科医院
理事長 矢野 博明

これまで同様
どうぞ宜しく
お願いします

2021.5.21 ~ 新院長 矢野博一
2021.7. 1 ~ 医院名 矢野医院

こけし

天高く・・・

東京二〇二〇オリンピック・パラリンピックが閉幕した。ふと、空を見上げると季節は夏から秋へと変わっていた。まさに天高く馬肥ゆる秋という感じ・・・。

富山の秋といえば呉羽梨があるが今年是不作で収穫量が少ないと報じられており、出始めの頃は直売所の店先に完売の看板が見えたときはちょっと焦った気持ちになった。多少傷があっても、小さくても、梨は梨!! 贅沢は言わずに今年の梨を頬張る。やっぱり、みずみずしくて美味しかった。

お腹は満たされても緊急事態宣言・まん延防止重点措置中の県は多く行楽の秋とはいかず。まだしばらくは行動を控えながら身近な秋を楽しみたく思う。

診療室から

味覚異常について



院長 矢野 博一

このたび、院長の職を拝命いたしました。今まで以上に診療を頑張っておりますので宜しくお願いいたします。また診療所の名称も矢野神経内科医院から、矢野医院に改名いたしました。医師2人体制での診療に変更はありませんが、神経内科を中心に診療を行ってきたものを、これからは内科、消化器内科を中心に行っております。

今回は味覚についてのお話です。外来に時々、味覚異常を訴えて受診される方がいます。味覚の基本は塩味、酸味、甘味、苦味の4つです。最近はいま味、脂肪味も議論されることがありますが、基本は最初の4つです。味覚異常には症状によって分けられ、口の中が常に何かの味を感じている自発性味覚

異常、特定の味だけが感じられない解離性味覚異常、味が感じにくくなる味覚減退、本来の味とは異なる味を感じる味覚錯誤などがあります。

味覚異常の原因には様々ありますが以下に示すものが多いようです。

高齢の方では加齢に伴う唾液分泌の減少があります。この唾液の分泌減少が原因で味が感じにくくなる場合があります。また、口腔内の不衛生でプラークや舌苔がついている場合には味を感じる部分にも汚れがついてしまい味を感じなくなることがあります。

医学的に重要なのが微量元素の一つ、亜鉛の欠乏があると味細胞の代謝が悪くなって味が感じにくくなる場合があります。ファストフードばかり食べるなどの極端な偏食でも低下することがあります、また一部の食品に含まれる添加物でも亜鉛の低下が生じることが分かっています。(ハムやソーセージに含まれるポリリン酸ナトリウム)

ストレスやコロナ感染によって味覚異常が生じることがありますが、一般に味覚異常の改善には数ヶ月以上要する場合がありますので気長に治療するしかないようです。

外来

新体制スタートしました。

いよいよ秋も深まり夜寒を感じるこの頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？秋といえばスポーツの秋！コロナ禍で落ち込んでいるなか、東京オリンピックが開催され夢と感動を与えてくれました。寒くなってきましたが、私たちも適度な運動を心がけ体調を整えましょう。

さて、当院は5月から新院長とともに、7月から「矢野医院」に名前を変え診療を行っております。昭和60年開院以来、36年間院長を務めておりました矢野博明先生が令和3年5月20日に退任し、息子である矢野博一先生が院長に就任しました。前院長から学んだ36年間の知識を活かし、地域の皆様へいただいた経験を基に精一杯努力してまいります。

矢野神経内科医院(理念)よりそう医療と介護、もてなしの心で地域に貢献

昨今、生活習慣病の方が急増しております。当院はこの状況に対応するため、生活習慣病に大きく関わる『消化器』にもチカラを注いでまいります。これまで私たちは、生活習慣病が大きなりリスクとなり、脳卒中によって杖歩行・車椅子生活となった方々をサポートしてきました。これからは、その前段階の症状でお悩みの方々のお役に立ちたいと考えております。神経内科を36年経験してきた私たちだからこそ、お一人おひとりの悩みや痛みを理解し、患者様の気持ちに寄り添った医療ができると考えております。どうぞご相談ください。

矢野医院

かかりつけ医として
大規模病院と連携して一般内科を幅広く、
消化器専門医として
強いこだわりをもった検査・質の高い診療

新体制となりスタッフ一同これまで以上に気を引きしめて、新院長と共に地域に根ざした医療を提供できるよう努めてまいります。今後とも矢野医院をよろしくお願い申し上げます。

新メンバー紹介



私は、これまで一般企業で働いていましたが、家族の病気・入院をきっかけに看護の知識を身に付けたいと思うようになり、看護学校で学び直し看護師になりました。初めての医療の仕事に、緊張やとまどい失敗もありますが、毎日患者さんとコミュニケーションを取るのが楽しみです。「あなたが居てくれて良かった」と思っていただけの看護師になりたいです。どうぞよろしく申し上げます。朝井亜紀子

矢野神経内科デイケア

嚥下体操で 元気な体

【食べる】ことは人間にとって体にも心にも非常に大事な事であり、コロナ禍での感染予防の基本対策としては【手洗い】【消毒】【マスク着用】と言われています。しっかり【食べる】ことで、体力を保ちコロナに打ち勝つ体を維持していきましょう。食べ物を咀嚼し、飲み込む力《嚥下機能》を維持することが大切です。

自宅で出来る《噛む・飲み込む》筋肉トレーニング

今回は、飲み込む力を鍛える《嚥下体操》の一部を紹介します。ご自宅で、食事の前のちょっとした時間でできますので、是非お試しください。



- ① 深呼吸：ゆっくり鼻から息を吸い込み、口から息を吐きます。
この時、口をすぼめてゆっくりと吐くことを心掛けて下さい。
- ② 首の体操：首を左右に回したり、ゆっくりと左右に傾けたりします。
- ③ 肩の体操：肩を大きく上げてから、力を抜いて下に下ろします。
- ④-1 頬の体操：口を閉じ、頬を大きく膨らませたり、しっかりすぼめたりを繰り返す。
- ④-2 頬の体操：大きく息を吸い、口に空気をいっぱい貯め、そのまま止めて三つ数えたらゆっくり吐く。
- ⑤ 舌の体操：口を大きく開き、舌をしっかり前に出しながら、上下左右にゆっくり動かす。
- ⑥ 口と舌の体操：『パパパパ』『ララララ』『カカカカ』とゆっくり声を出して、口と舌の動きを意識しながら発音しましょう。
- ⑦ 深呼吸：①と同様に、ゆっくりと深呼吸をしたら終了です。

※各動作、10回を目安にやってみましょう。質問等がありましたら、当院スタッフにお尋ね下さいね。

デイサービス癒さぁ

癒さぁ夏祭り開催！ 今年も癒さぁ夏祭りをみんなで楽しみました。ゲームは二種類をご用意。

一つは射的。意外と見た目も本格的でしょう？「こんなの初めてやるわ～」と目を輝かせておられる方も。始まってみると特に男性の方の銃を構えるご様子が、普段以上に格好良く輝いておられるような・・・。得点形式でみんなで楽しみました。



もう一つは巻き巻きゲーム。

フロアの真ん中にバーンと用意されたおおきな風呂敷、その下にはたくさんの景品が隠れています。景品にはひもが付いており、どれがどの景品についているのかはお楽しみ。利用者様は自由にひもを選び、よ～いドンで一斉に巻き取りを開始！勢いよく巻き取るも、景品が重くて途中で失速・・・なんてことも。一番早く巻き取った方には景品をプレゼント。皆さん力を振り絞って参加してくださいました。



ゲームの後にはひんやりとしたデザート、フルーツポンチと癒さぁオリジナルあんこクリームを楽しみました。夏バテ気味でもつりとおいしく食べられると好評でした。

今年の夏も暑い日が続きましたが、皆さん元気に参加いただきありがとうございます！これからも楽しい企画をご用意してお待ちしております！



医療法人社団 矢野神経内科医院

●矢野医院

〒934-0011 射水市本町1丁目13-1
office@yanoshinkeinaika.or.jp
FAX 0766-82-5110

●矢野医院 TEL 0766-82-5150

●矢野神経内科デイケア 定員 午前20名 午後20名
TEL 0766-82-5128 FAX 0766-53-5735

●矢野神経内科訪問リハビリテーション
TEL 0766-73-7703 FAX 0766-53-5735

●デイサービス癒さぁ
TEL 0766-73-8155 FAX 0766-53-5690

●矢野居宅介護支援事業所
TEL 0766-53-5693 FAX 0766-53-5690

矢野医院のホームページ

<http://www.yanoshinkeinaika.or.jp/>



社会福祉法人 海友会

●総合ケアセンター「海王」

〒934-0023 射水市海王町25番地
kaiou-care@kaiyuukai.com

●海王デイサービス(定員40名)

●海王ショートステイ(26床)
TEL 0766-83-7111 FAX 0766-83-7122

●海王居宅介護支援事業所
TEL 0766-73-7737 FAX 0766-83-7166
kaioukyotaku@kaiyuukai.com

●軽費老人ホーム・ケアハウス「海王」

(定員54名) 〒934-0023 射水市海王町25番地
carehousekaiwo@pony.ocn.ne.jp
TEL 0766-83-7667 FAX 0766-83-7668

●診療案内

		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
午前	理事長	○	○	○	○	○	○
	院長	○	○	○	○	○	○
午後	理事長	在宅関連業務優先	訪問診療	訪問診療	休診	訪問診療	在宅関連業務優先
	院長	○	○	○	休診	○	○

- 理事長[矢野博明]主に脳疾患を担当致します。
- 院長[矢野博一]主に一般内科を担当致します。
- 受付開始時間8:05～
- 診療時間8:40～12:00 / 14:30～18:00
- 休診日 日曜・祝祭日・木曜午後
- 胃内視鏡(胃カメラ) 原則予約制となります。

10月からは毎日2診体制となり
胃カメラも毎日行える事となりました。

居宅介護支援事業所

秋と聞いて真っ先に思い浮かぶ言葉は「食欲の秋」食べ物美味しい季節になりました。さて今回は「自分が病気になって介護が必要になったら…」「親が突然介護が必要になったら…」など介護について不安を感じている方も多いのではないのでしょうか。介護保険という言葉は知っているけどよく分からない、今は必要ないけど聞いてみたいなど気になることがございましたらお気軽に当事業所へご相談、または職員にお声がけください。

物故者法要開催いたしました。

令和3年8月3日午後1時半より、本町の白雲寺に於いて、令和2年6月21日～令和3年6月20日までの物故された方々の法要を営ませていただきました。

職員一同、故人の方々をしのび、あらためてお悔やみ申し上げますと共に謹んでご冥福をお祈りさせていただきました。合掌

*今年度もコロナ禍のため参加者は限定して行いました。

矢野神経内科医院在宅介護家族の会

昨年からのコロナ過で活動休止中、再開のめども立たず、矢野神経内科医院の名称変更と院長交代に伴い8月で解散することといたしました。

コロナ禍が収束した際には、また何らかの形で医院でのイベント企画を考えてゆきたいと思っておりますので参加をお願いします。

長きに渡りご協力ありがとうございました。

家族の会事務局